

文京地区地域福祉活動計画

文京地区

文京町一丁目、文京町二丁目、文京町三丁目、文京町四丁目、
天川原町一丁目、天川原町二丁目、天川町、第一天川町



<生きがい塾>



<合同防災訓練>

みんなで「つなぐ」
安心のつづくまち

めざす地区の将来像

「向こう三軒両隣」をモットーに住民同士が気にかけて合いながら安心して暮らせる

幅広い世代が地域活動に継続的に参加し、「お互い様」の関係づくりを意識し合える

地区の情報

前橋駅の南東部を中心に位置し、学校や教育施設が充実しています。

地区内では、地域づくり協議会や地区社協等さまざまな団体が活動しており、学習機会や世代間交流の場を提供しています。特に、45年の歴史を持つ「生きがい塾」は、地域住民の生涯学習の場になっており、令和7年度は会員数が増加するなど住民の生涯学習に対する意識も高い地域です。

他にも「少年の日」や「土曜ひろば」では、地区内の小学生を対象に親子防災教室やものづくり教室などを実施し、親子の交流を育んでいます。

地区の課題

暮らしの安全に対する不安

多くの世代で健康状態や災害時の備えに不安を感じる人が多い

幅広い世代を巻き込んだ活動の継続

保護者世代を含め、子どもから高齢者まで幅広い世代を巻き込んだ既存の活動の継続

担い手の固定化と参加者の減少

新規担い手を巻き込む難しさや住民の地域活動参加者が減少する等、活動の継続性が課題となっている

取り組むこと

I. 防犯や災害時の体制構築

防犯や災害時の体制構築を目標に、住民同士の挨拶や日常のさりげない見守り強化で顔見知りの関係作りを目指す。

II. 多世代が地域活動に参加できる環境づくり

既存活動を継続して情報発信し、子どもから高齢者まで幅広い世代が地域活動に参加し続けられる環境づくりを行うことで、地域全体で「お互い様の関係づくり」を目指す。

III. 担い手の活躍の場の提供・潜在的担い手の発掘

介護予防サポーター等既存の活動者の活躍の場を設け、活動の活発化・継続性の確保を目指す。併せて地域住民の潜在的な担い手を発掘できるよう情報発信を工夫し、既存活動の継続・発展を目指す。